

梱包/集荷/発送

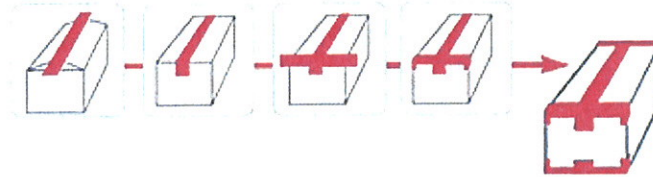
梱包

お客様ご自身で梱包及び必要書類(申込書・梱包内容明細書)の作成をして下さい。

カートンボックスの側面にローマ字で大きくお名前、日本の配達先住所、1番から始まる荷物の通し番号を表示してください。

(注)割れ物については緩衝材を十分に使用して梱包し、箱ごとに FRAGILE と表示してください。船便の場合は SEA、航空便の場合は AIR と大きく表示してください。

カートンの 作り方



梱包のポイント

- トランクや衣装ケース、電気製品の専用カートン、食品の専用ケースなどがある場合はお使いください。
- 重いものは小さなカートンに、軽いものは大きなカートンに詰めてください。
- カートンの底と、上には、クッションになるものを詰めてください。
- 壊れやすいものは、必ず1個ずつ柔らかい紙やエアークャップなどで十分に包んでください。
- お皿など、平たいものは、縦に詰めてください。
- カートンの中には隙間を作らないようにしてください。

カートンの表示

詰め終わったカートンには、図のような表示をしてください。

